

報道資料



平成29年10月13日

総務省

株式会社ドコモ・インサイトマーケティング

KDDI株式会社

ソフトバンク株式会社

モバイルビッグデータを活用した「テレワーク・デイ」の効果検証

総務省では、関係府省・団体と連携し、2020年の東京オリンピックの開会式が予定されている7月24日を本年より「テレワーク・デイ」と定め、計900団体以上、6万人超の参加を得て全国一斉のテレワークを実施しました。

「テレワーク・デイ」の政策目的の一つは2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の際に想定される交通混雑の緩和ですが、そのためには本年の「テレワーク・デイ」の効果を定量的に検証し、来年度以降の実施に活かすことが必要です。この検証には携帯電話利用者の位置情報等のモバイルビッグデータによる分析が威力を発揮するため、今般、(株)ドコモ・インサイトマーケティング、KDDI(株)及びソフトバンク(株)の協力を得て、「テレワーク・デイ」当日の人口変動について分析を行いましたので、その結果を公表します。

1. 検証結果の概要

[\(別紙1を参照\)](#)

- (1) テレワーク・デイ当日の10時台に人口が減少した東京23区内の500mメッシュを比較すると、1位は豊洲、2位は浜松町、3位は品川となった。豊洲周辺(1.5kmメッシュ)の人口減は最大約4,900人(10%減)となり、特に40歳代男性の人口減が顕著であった。
- (2) テレワーク・デイ当日の出勤率が5%以上減少していた東京23区内の500mメッシュは、江東区・品川区・渋谷区・新宿区・中央区・千代田区・港区等に幅広く分布しており、一定のワーク・シフトが広域的に発生していたことが推察される。
- (3) 豊洲エリアでは8～19時に人口が約1～2割減。豊洲駅では7～9時・18～20時に最大約2割減となった一方、12時前後はやや増加しており、時差出勤の影響の可能性がある。虎ノ門・霞ヶ関でも同様の傾向が見られるが、減少幅は豊洲よりもやや少ない。
- (4) なお、100人以上のテレワークを実施した特別協力団体(83団体)による実施人数と本社所在地等を分析すると、1位は豊洲、2位は永田町・赤坂、3位は虎ノ門・霞ヶ関となっている。また、鉄道各社調べによれば、ピーク時間帯(朝8時台)の利用者減少量は東京メトロ 豊洲駅で10%減、都営芝公園駅で5.1%減、都営三田駅で4.3%減(いずれも昨年7/25(月)同時間帯との比較)などとなっている。

2. 検証結果の詳細(別紙2～4)

- (1) (株)ドコモ・インサイトマーケティングによる「モバイル空間統計～テレワーク・デイ分析～」([別紙2](#))
- (2) KDDI(株)による「テレワーク・デイ 影響調査分析」([別紙3](#))
- (3) ソフトバンク(株)ビッグデータ戦略本部及び子会社の(株)Agoopによる「テレワーク・デイ解析」([別紙4](#))

3. 今後の検証について

テレワーク・デイの政策効果の分析に当たり、モバイルビッグデータが有効であることが改めて確認できたため、来年度以降も引き続き具体的な検証方法の開発・検討を行っていく予定です。

連絡先

<連絡先>

総務省 情報流通行政局 情報流通振興課 情報流通高度化推進室

担当: 鈴木課長補佐、中山係長、赤坂係長

電話: 03-5253-5751(直通)

FAX: 03-5253-5794

テレワーク・デイ×モバイルビッグデータ：① (株)ドコモ・インサイトマーケティング

1

テレワーク・デイ当日に人口が減少した500mメッシュエリアは、**1位 豊洲 2位 浜松町 3位 品川**

テレワーク・デイ当日 (10時台)
人口が減少した500mメッシュエリア トップ10

順位	地名	7月平均	テレワーク・デイ	人口減	減少率
1	豊洲	13,186	11,222	-1,964	-14.9%
2	浜松町	13,963	12,062	-1,901	-13.6%
3	品川	28,632	27,186	-1,446	-5.1%
4	日本橋	40,562	39,138	-1,424	-3.5%
5	西神田	15,373	14,088	-1,285	-8.4%
6	永田町	30,098	28,825	-1,273	-4.2%
7	大手町	41,479	40,239	-1,240	-3.0%
8	霞が関	29,451	28,244	-1,207	-4.1%
9	東五反田	14,640	13,439	-1,201	-8.2%
10	京橋	32,186	31,027	-1,159	-3.6%

表の凡例
 7月平均 : 7月の祝日およびテレワーク・デイを除く月曜日 (7/3,10,31) の500mメッシュの平均人口
 テレワーク・デイ : テレワーク・デイ (7/24) の各500mメッシュの平均人口
 人口減 : 「7月平均」に対する「テレワーク・デイ」の人口減少数
 減少率 : 「7月平均」に対する「テレワーク・デイ」の人口減少率

※調査対象は20~59歳
 ※いずれのデータも居住者は除外

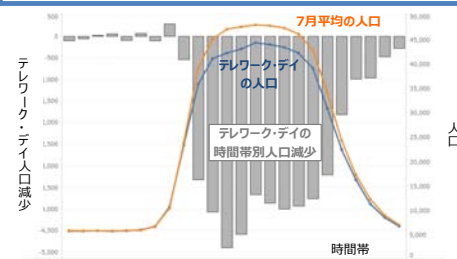
©2017 DOCOMO InsightMarketing INC All Rights Reserved.

テレワーク・デイ当日 (10時台)
東京周辺 (500mメッシュ) の人口減少ヒートマップ



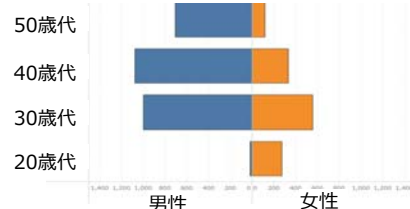
テレワーク・デイ当日
豊洲周辺 (1.5kmメッシュ) の人口減少

約4,900人(10%)減 (11時台)



40歳代男性の人口減が最多

テレワーク・デイの性年代別人口減少 (10時台)



テレワーク・デイ×モバイルビッグデータ：② (株)KDDI

2

東京23区内の500mメッシュを分析すると、**テレワーク・デイ当日の出勤率が5%以上減少していたメッシュが都内の複数地域 (江東区・品川区・渋谷区・新宿区・中央区・千代田区・港区等) に存在。一定のワーク・シフトが発生していたことが想定される。**

職場別出勤減少エリア(500mメッシュ)



出勤率減少が大きいエリア

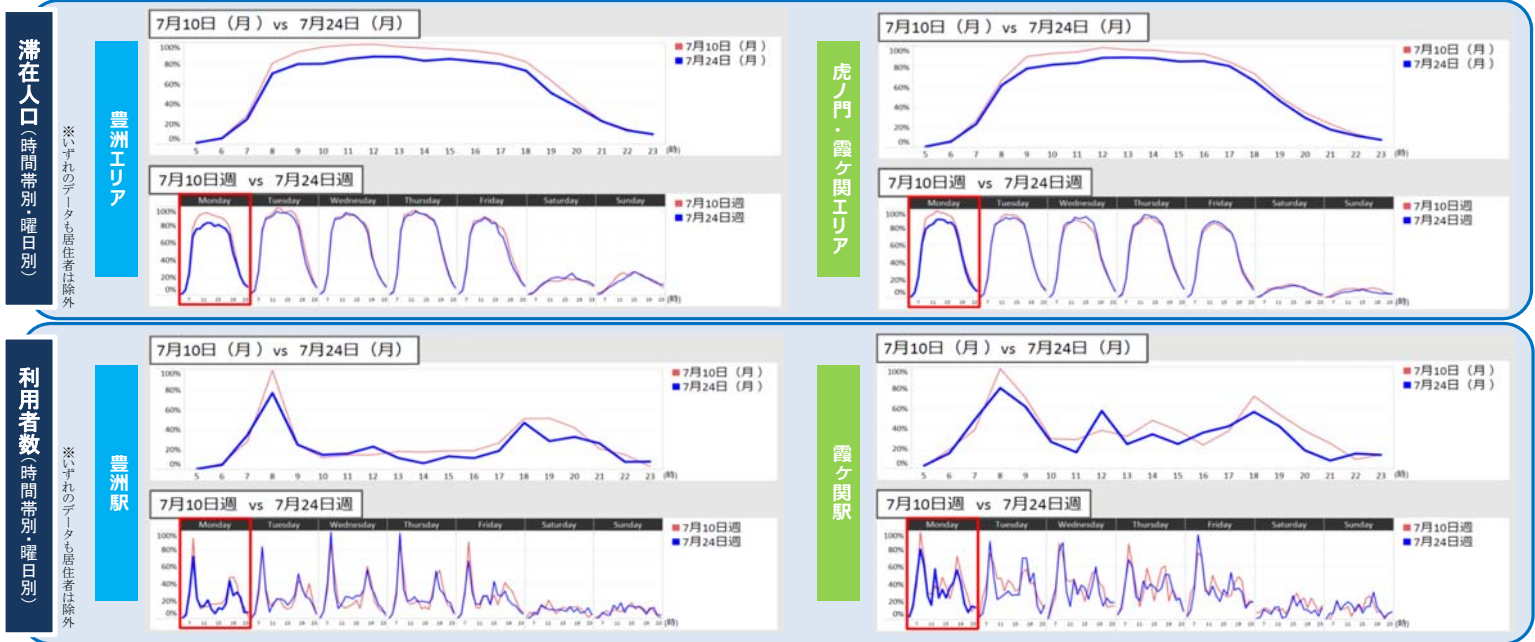
- 江東区 豊洲駅周辺
- 品川区 五反田駅周辺
- 渋谷区 渋谷ヒカリエ周辺
- 新宿区 新宿駅周辺
- 新宿区 都庁周辺
- 新宿区 東新宿駅周辺
- 中央区 茅場町駅周辺
- 中央区 新橋周辺
- 中央区 箱崎周辺
- 中央区 浜松町駅付近
- 千代田区 飯田橋駅周辺
- 千代田区 霞が関周辺
- 千代田区 神保町駅周辺
- 千代田区 水道橋駅周辺
- 千代田区 末広町駅周辺
- 港区 赤坂周辺
- 港区 虎の門周辺
- 港区 六本木ヒルズ周辺

【備考】
 1) 個別同意を得たユーザーの位置情報 (GPS)を元に判定した職場情報を活用し、職場を東京23区に限定して、テレワーク・デイ当日とそれ以外の月曜日 (7月) の出勤率を職場単位 (500mメッシュ) で比較。
 2) 人数が多く、出勤率の変動が大きいメッシュのみを抽出。
 3) 分析対象期間は、テレワーク・デイ当日は7/24のみ、月曜平日は7/03・10・31の平均。
 4) 7月時点で23区内に職場のユーザを抽出し、職場と自宅が同一区内のユーザ (自営業者や近距離通勤者等) を除外。
 5) 出勤率は7時00分~11時00分間に職場に来訪していたかどうかで判定。

位置情報分析レポート Copyright © KDDI CORPORATION. All rights Reserved.

テレワーク・デイ×モバイルビッグデータ：③ (ソフトバンク(株) / (株) Agoop)

豊洲エリアでは8～19時に人口が約1～2割減。豊洲駅では7～9時、18～20時に最大約2割減（12時前後はやや上昇）。虎ノ門・霞ヶ関も豊洲と同様の傾向だが、減少幅は豊洲よりもやや少ない。霞ヶ関駅では朝夕の減、昼の増が顕著。



※Copyright (C) 2017 Agoop Corp.

【参考】

テレワーク・デイによる公共交通機関の利用者減少

■ 混雑緩和に寄与した駅のあるエリアとテレワーク実施人数（特別協力団体による実施分）

エリア	テレワーク実施人数	テレワーク実施人数、時差通勤、有休を含む
1 豊洲	4911	11957
2 永田町・赤坂	3300	3300
3 虎ノ門・霞ヶ関	2916	3548
4 東京・大手町・日本橋	2881	3068
5 新橋・汐留	1939	2945
6 田町・三田	1900	3104
7 飯田橋	1742	1742
8 品川	1345	1449
9 お台場	1046	1046
10 初台	960	960
11 六本木・乃木坂	930	930
12 浜松町・大門	769	1402
13 秋葉原	607	607
14 宝町	500	750
15 有楽町・内幸町	279	800

注：各特別協力団体の本社所在地を基に算出

ピーク時間帯（8時台）の乗客減少量の例
※昨年7月25日（月）との比較

- 東京メトロ豊洲駅 **-10%**
- 都営芝公園駅 **-5.1%**
- 都営三田駅 **-4.3%**

各鉄道会社調べ



閑散とした駅改札の様子

【出典】 サントリーホールディングス(株)

モバイル空間統計 ～テレワーク・デイ分析～

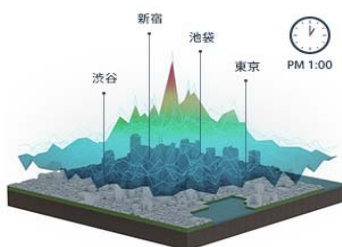
2017年10月13日

NTT docomo
InsightMarketing
株式会社ドコモ・インサイトマーケティング

「モバイル空間統計」はNTTドコモの登録商標です。

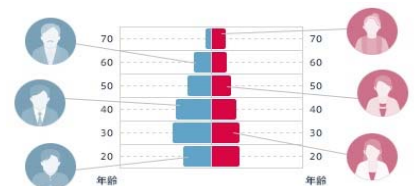
モバイル空間統計とは

“いつ” “どんな人が” “どこから” “どこに”
動いたかが分かる、**新たな人口統計**です。



新たな人口統計

端末数から人口を推計



国内 約7,500万台 (※1)
訪日外国人 約500万台 (※2)
の携帯電話を繋ぐための運用データ (※3)

(※1) 本台数を基に法人名義等の台数を除去して推計 2017年3月現在 (※2) 2016年実績

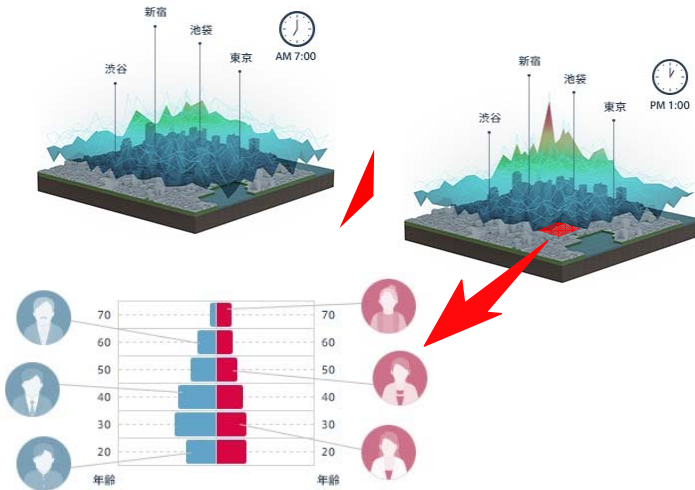
(※3) 携帯電話をいつでも接続可能な状態に保つために必要なデータ

モバイル空間統計で分かること（国内人口）

調査するエリアに、“いつ” “どんな人が” いるか、
その人たちが “ドコ（居住地）から” “ドコに” 移動しているかが分かります。

いつ・どんな人

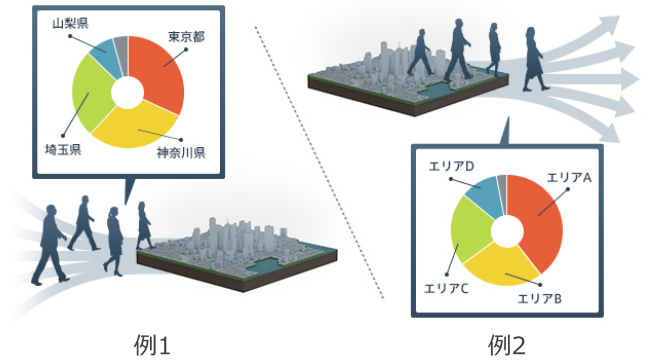
人口分布の時間変動に加え、
その属性（性・年代）分布が分かります



©2017 DOCOMO InsightMarketing INC All Rights Reserved.

ドコ から ドコ に

ドコ(居住地)から、どれだけの人が来ているかが分かります



例1：「あるエリアに居る人」が「ドコに住んでいるか（居住地）」
例2：「あるエリアに住む人（居住地）」が「ドコに移動しているか」

3

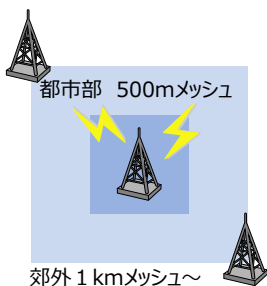
モバイル空間統計の調査スペック

日本全国で、**1時間ごと・性年代別・居住地別**に人口を把握することができます。

対象エリア

国内全域の任意のエリア。
メッシュ単位は用途に応じて
選択できます。

※国勢調査と同様。一部都市は
250mにも対応。
※ドコモ基地局の設置間隔に依
存します。

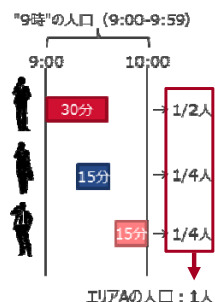


時間

最小1時間単位で、日・
曜日別に継続調査できま
す。

※ドコモ基地局のエリア内の携帯
電話把握頻度に依存します。

例：エリアAの9時の人口



※ユニークユーザー数では
ありません。

年代・性別

十分なサンプル数が確保で
きる年齢層（15～79歳
の男女）が対象です。

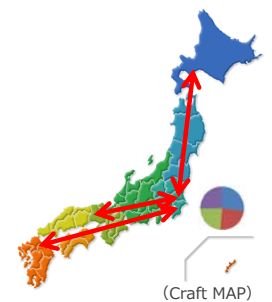
× ～14歳



× 80歳～

居住地

居住地を市区町村大字
まで細分化して調査でき
ます。



テレワーク・デイの人口減少エリア

テレワーク・デイ当日に人口が減少したエリアは、**1位 豊洲** **2位 浜松町** **3位 品川**

テレワーク・デイ当日（10時台）
人口が減少した500mメッシュエリア トップ10

順位	地名	7月平均	テレワーク・デイ	人口減	減少率
1	豊洲	13,186	11,222	-1,964	-14.9%
2	浜松町	13,963	12,062	-1,901	-13.6%
3	品川	28,632	27,186	-1,446	-5.1%
4	日本橋	40,562	39,138	-1,424	-3.5%
5	西神田	15,373	14,088	-1,285	-8.4%
6	永田町	30,098	28,825	-1,273	-4.2%
7	大手町	41,479	40,239	-1,240	-3.0%
8	霞が関	29,451	28,244	-1,207	-4.1%
9	東五反田	14,640	13,439	-1,201	-8.2%
10	京橋	32,186	31,027	-1,159	-3.6%

表の凡例

7月平均 : 7月の祝日およびテレワーク・デイを除く月曜日（7/3,10,31）の500mメッシュの平均人口

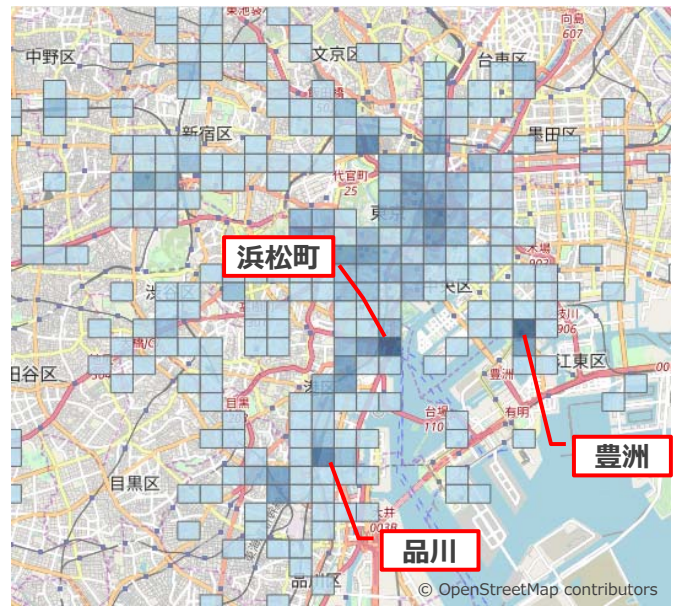
テレワーク・デイ : テレワーク・デイ（7/24）の各500mメッシュの平均人口

人口減 : 「7月平均」に対する「テレワーク・デイ」の人口減少数

減少率 : 「7月平均」に対する「テレワーク・デイ」の人口減少率

©2017 DOCOMO InsightMarketing INC All Rights Reserved.

テレワーク・デイ当日（10時台）
東京周辺（500mメッシュ）の人口減少ヒートマップ*



※調査対象は20～59歳
※いずれのデータも居住者は除外

対象エリア

ランキング**1位の豊洲周辺** と **3位の品川周辺**（1.5kmメッシュ）を対象として分析



(c) Esri Japan

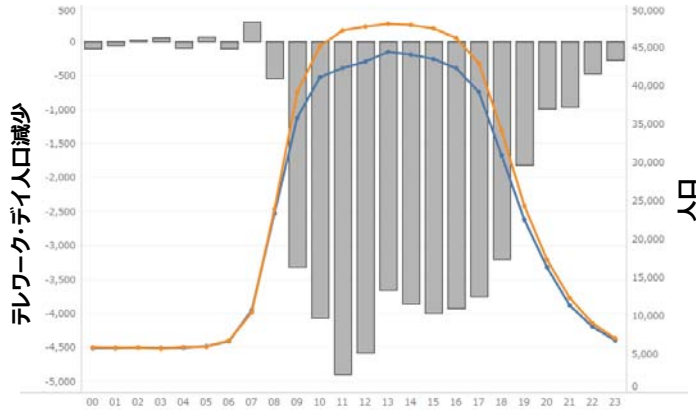
©2017 DOCOMO InsightMarketing INC All Rights Reserved.

テレワーク・デイの時間帯別人口減少

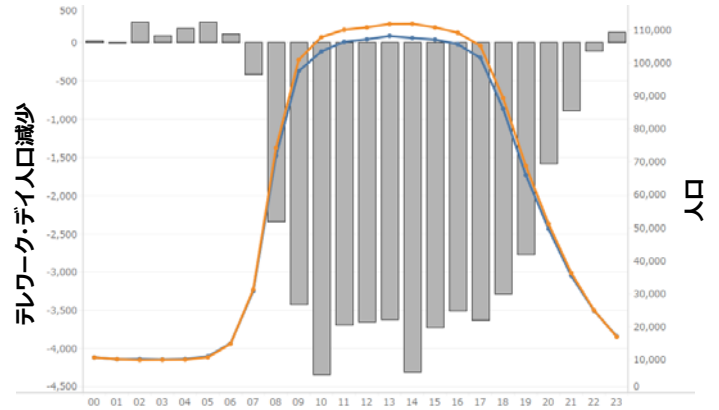
豊洲周辺：テレワーク・デイの人口減少は、**約4,900人(10%)減**（11時台）

品川周辺：テレワーク・デイの人口減少は、**約4,300人(4%)減**（10時台）

豊洲



品川



グラフの凡例

- 7月の祝日およびテレワーク・デイを除く月曜日（7/3、10、31）における対象エリアの平均人口
- テレワーク・デイ（7/24（月））における対象エリアの人口
- 7月平均人口（赤線）に対するテレワーク・デイ（青線）の人口減少

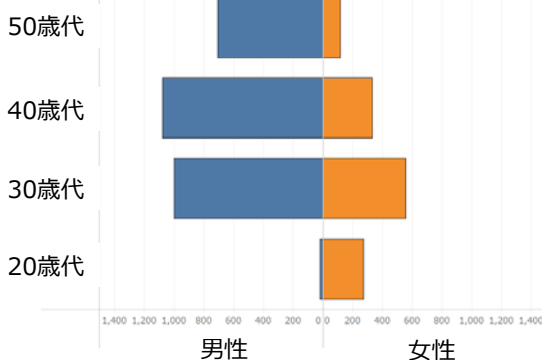
※調査対象は20～59歳
※いずれのデータも居住者は除外

テレワーク・デイの性年代別人口減少

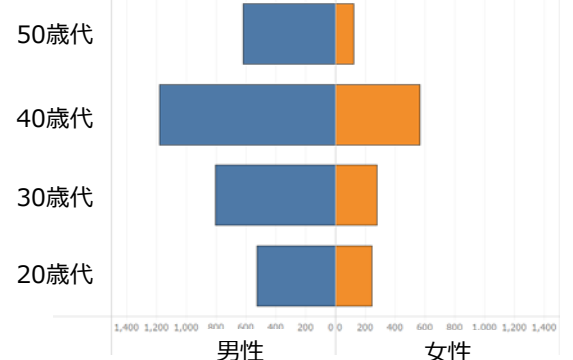
豊洲周辺及び品川周辺の人口減少を性年代別にみると、**40歳男性**が最も多い

テレワーク・デイの性年代別人口減少（10時台）

豊洲

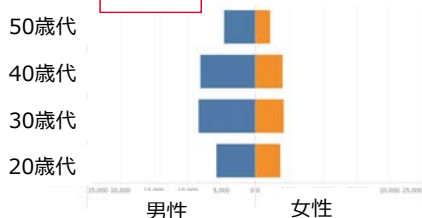


品川

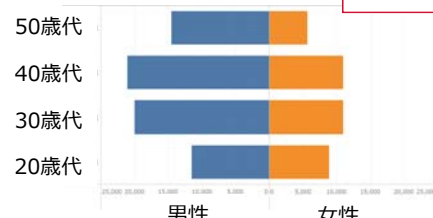


【参考】テレワーク・デイの人口（10時台）

豊洲



品川

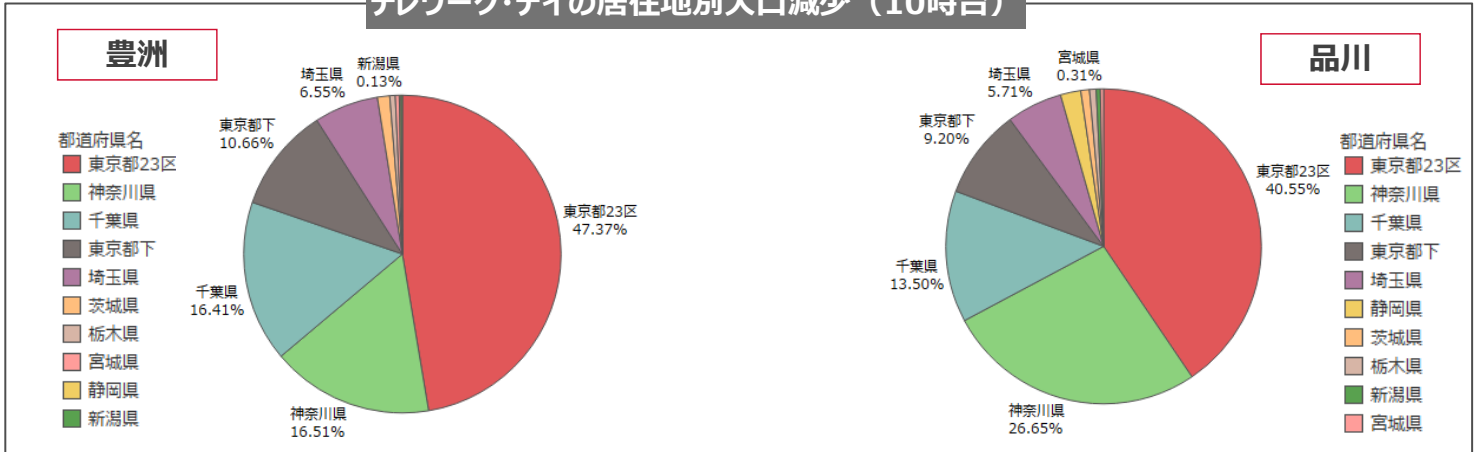


テレワーク・デイの居住地別人口減少

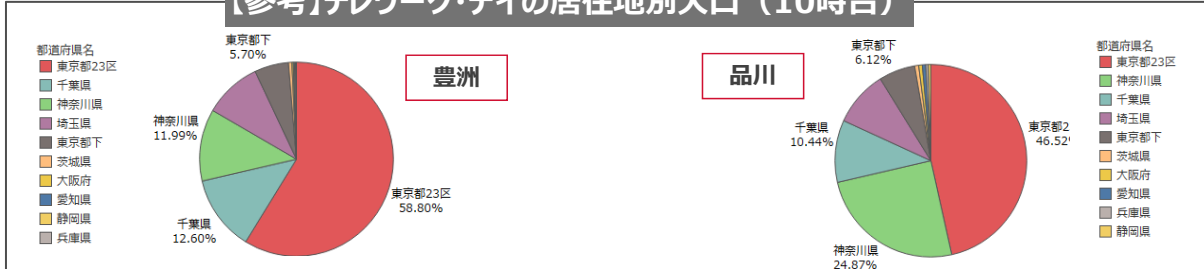
豊洲周辺及び品川周辺の人口減少を居住地別にみると、

東京都23区が最も多く、次いで**神奈川県**が多い

テレワーク・デイの居住地別人口減少（10時台）



【参考】テレワーク・デイの居住地別人口（10時台）



©2017 DOCOMO InsightMarketing INC All Rights Reserved.

※調査対象は20～59歳

※いずれのデータも居住者は除外

NTT docomo
InsightMarketing

株式会社ドコモ・インサイトマーケティング

テレワーク・デイ 影響調査分析

KDDI株式会社

1. 位置情報ビッグデータ分析サービス概要



Location Trends は、auスマートフォンの位置情報ビッグデータを用いた分析サービス。

KDDIがauスマートフォンユーザより同意取得し、データを収集・分析・秘匿処理を施した上で活用。

レポートのご提供フロー



※②商用分析は、(株)コロプラへ委託の上、共同提供しております

様々な活用領域

位置情報ビッグデータ分析は、観光や交通をはじめ、様々な分野での活用が進んでいます。



2. KDDI位置情報ビッグデータとは

KDDIの位置情報ビッグデータは、**性・年代情報付きで精度の高い移動軌跡を把握**できることが特徴。**自治体をはじめとする多くの機関で活用**。

分析対象者	同意を得て取得した許諾者の内、 分析条件（次頁）にあてはまる対象者	性年代	通信回線契約情報より、 身元証明書記載の性・年代情報 を取得
利用同意方法	「KDDI提供アプリ」等のDL又は初回起動時	利用交通手段（流入経路）	本調査：実施対象外 商用調査：主要鉄道路線、幹線道路別の調査実績あり
データ取得方法	GPS情報等を高頻度で測位 ※GPSモードオフ時にはWi-Fi測位等により可能な限り精度の高い位置情報を取得。	プライバシー保護の配慮	お客様のプライバシーに十分に配慮し、主に以下の非特定化処理および秘匿処理を行っております <ol style="list-style-type: none"> 1. 生活圏内の行動履歴の秘匿化 ・必要最低限の範囲のみ抽出 2. 個人識別子（＝ユーザーID）の秘匿化 ・1日毎にIDを変更 3. 位置情報の秘匿化 ・位置情報は、地域メッシュに加工 4. 少人数の秘匿化 ・個人特定性を配慮し、一定数以下を非表示化とする
イメージ	移動軌跡が追えるデータ  * 詳細なエリア定義を自在に設定可能		
メッシュ粒度	本調査：500mメッシュ 商用調査：100m～相談可能		
居住地・就業地	契約者住所および許諾者の行動ログより個人を特定できない形式で推計		

本レポートには個人を特定できる情報は一切含まれていません

Copyright © KDDI CORPORATION. All rights Reserved.

2

3. 分析実施概要

テレワーク・デイ影響調査に用いた分析条件は以下の通り。

項番	条件	詳細	備考
1	分析対象期間	①テレワーク・デイ:2017/07/24 ②平時:2017/07/03・2017/07/10・2017/07/31	・②は平均を取得 ・7/17は海の日のため除外
2	出勤判定	7時00分～11時00分に職場に来訪していたかどうかで判定 1時間ごとに30分の滞在時のみ判定	
3	テレワーク対象判定	1)2017年7月時点で23区内が職場 2)職場と自宅が同一区内のユーザは除外	・自営業者や近距離勤務者等の除外
4	集計軸	オフィスエリアを500mメッシュ単位で定義	
5	集計内容	・人口減少数（推計） ・出勤率の減少割合 ・性年代割合 ・居住地エリア（1都3県）	

本レポートには個人を特定できる情報は一切含まれていません

011

Copyright © KDDI CORPORATION. All rights Reserved.

3

4-1. 分析結果（全体・出勤率の減少）

東京23区内の500mメッシュを分析すると、テレワーク・デイ当日の出勤率が5%以上減少していたメッシュが都内の複数地域（江東区・品川区・渋谷区・新宿区・中央区・千代田区・港区等）に存在。一定のワーク・シフトが発生していたことが想定される。

職場別出勤率減少エリア（500mメッシュ）



出勤率減少が大きいエリア

- 江東区 豊洲駅周辺
- 品川区 五反田駅周辺
- 渋谷区 渋谷ヒカリエ周辺
- 新宿区 新宿駅周辺
- 新宿区 都庁周辺
- 新宿区 東新宿駅周辺
- 中央区 茅場町駅周辺
- 中央区 新橋周辺
- 中央区 箱崎周辺
- 中央区 浜松町駅付近
- 千代田区 飯田橋駅周辺
- 千代田区 霞が関周辺
- 千代田区 神保町駅周辺
- 千代田区 水道橋駅周辺
- 千代田区 末広町駅周辺
- 港区 赤坂周辺
- 港区 虎の門周辺
- 港区 六本木ヒルズ周辺

本レポートには個人を特定できる情報は一切含まれていません

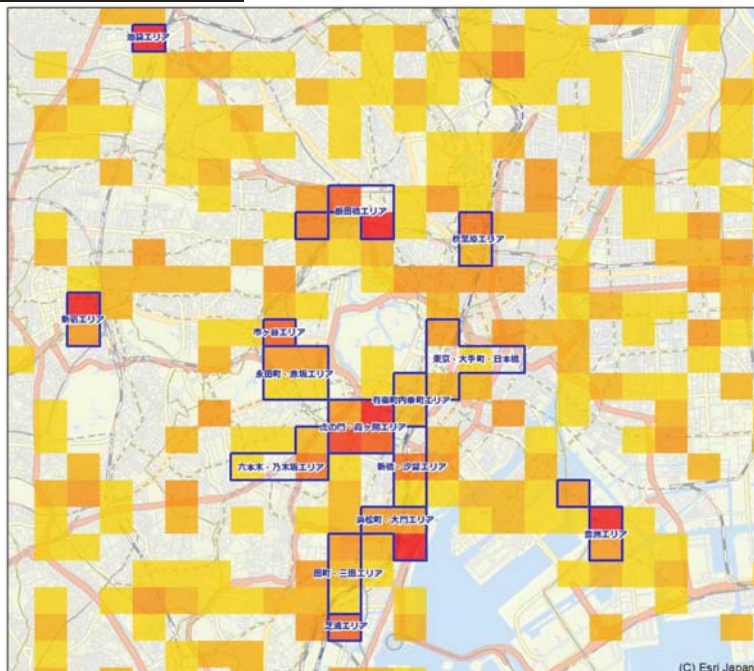
Copyright © KDDI CORPORATION. All rights Reserved.

4

4-2. 分析結果（全体・出勤者数の減少）

テレワーク実施当日は、様々なオフィスエリアでの人口減少が見られた。特に、豊洲エリア、虎ノ門・霞ヶ関エリア、浜松町・大門エリア、飯田橋エリアなどのオフィス中心エリアの減少が顕著。

職場別出勤数減少エリア



本レポートには個人を特定できる情報は一切含まれていません

012

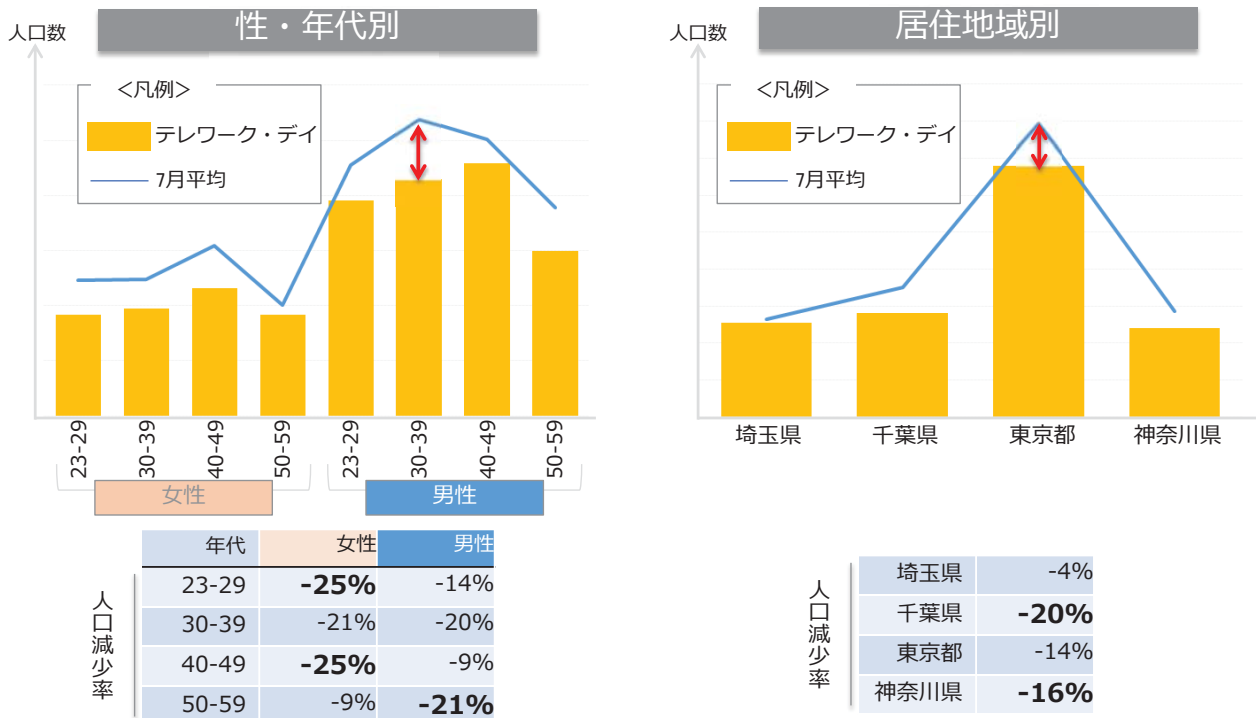
Copyright © KDDI CORPORATION. All rights Reserved.

5

4-3. 分析結果（豊洲エリアの属性）

豊洲エリアの性年代別減少数は男性30代が最も多く、減少率では女性20代、女性40代、男性50代の割合が高い。

居住地別減少数は東京都が最も多く、減少率では千葉県、神奈川県の高に高い。



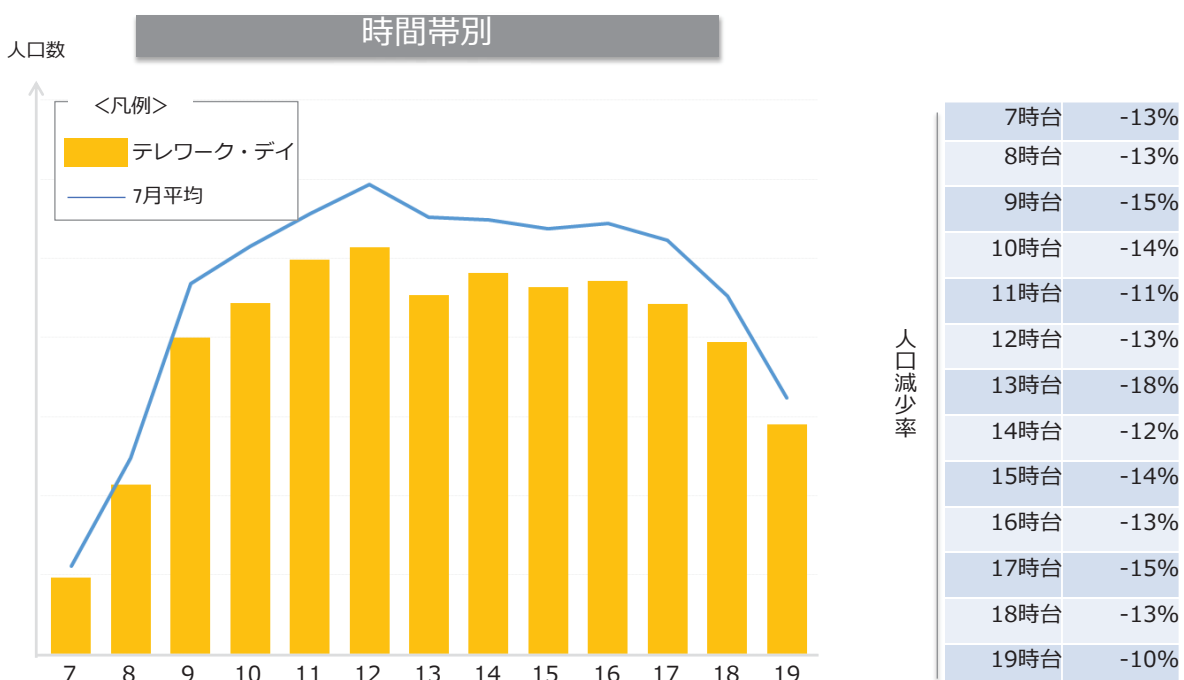
本レポートには個人を特定できる情報は一切含まれていません

Copyright © KDDI CORPORATION. All rights Reserved.

4-3. 分析結果（豊洲エリアの時間帯別推移）

豊洲エリアの時間帯別減少数、減少率を分析。

日中の全時間帯を通じて減少していることが確認できた。



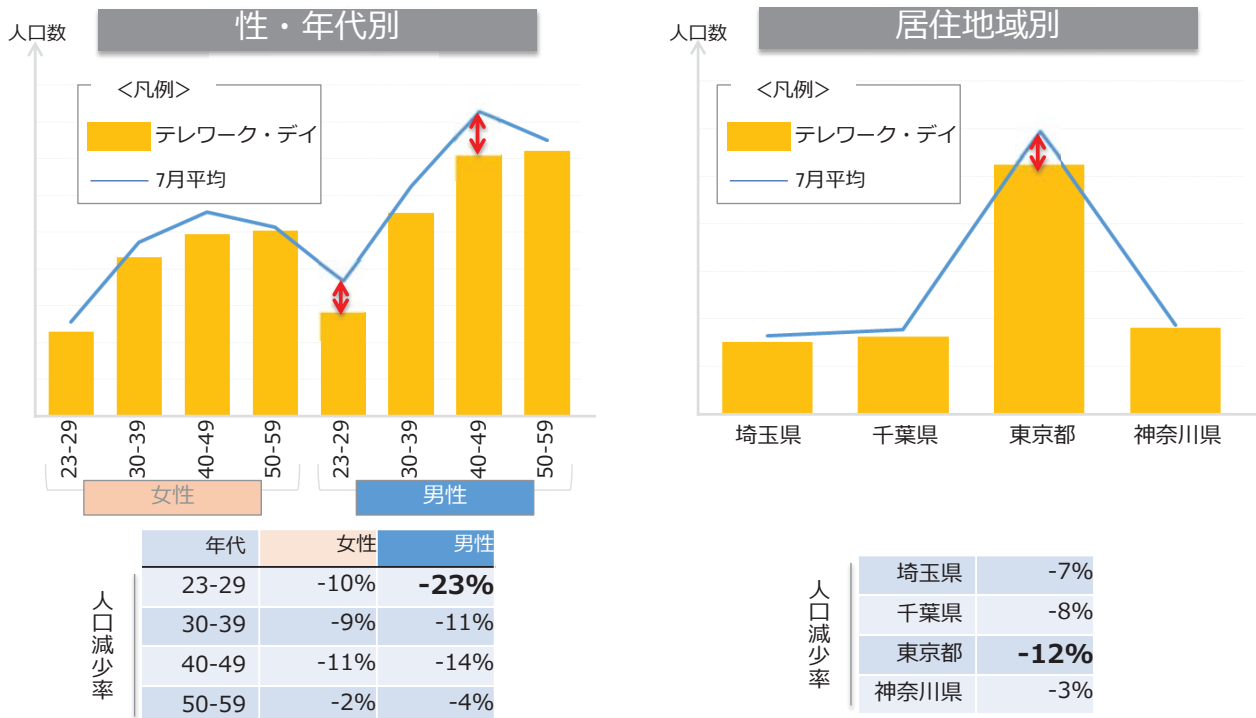
本レポートには個人を特定できる情報は一切含まれていません

Copyright © KDDI CORPORATION. All rights Reserved.

4-4. 分析結果（虎ノ門・霞ヶ関エリアの属性）

虎ノ門・霞ヶ関エリアの性年代別減少数は男性40代・20代が多く、減少率では男性20代の割合が高い。

居住地別減少数・減少率ともに、東京都が最も多い。



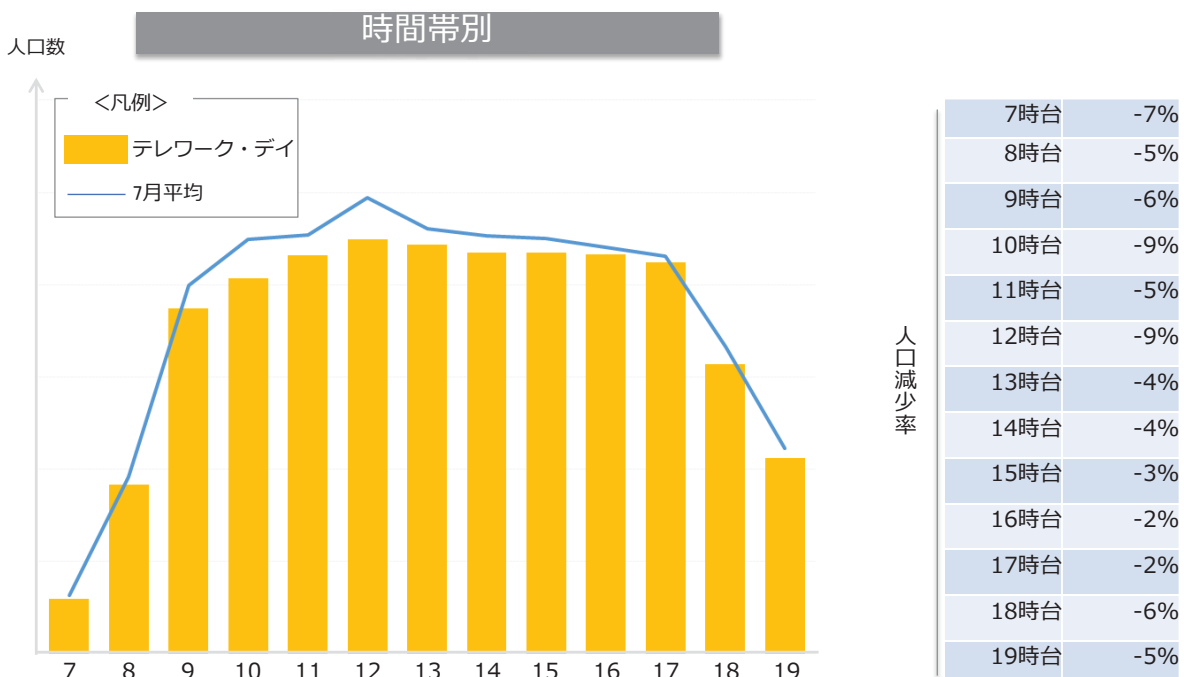
本レポートには個人を特定できる情報は一切含まれていません

Copyright © KDDI CORPORATION. All rights Reserved.

8

4-4. 分析結果（虎ノ門・霞ヶ関エリアの時間帯別推移）

虎ノ門・霞ヶ関エリアの時間帯別減少数、減少率を分析。日中の全時間帯を通じて減少していることが確認できた。



本レポートには個人を特定できる情報は一切含まれていません

014

Copyright © KDDI CORPORATION. All rights Reserved.

9

Designing The Future



BigData Solution

テレワーク・デイ解析

2017.10.13

ソフトバンク株式会社 ビッグデータ戦略本部
株式会社Agoop

株式会社Agoopの提供する ビッグデータ分析

位置情報を利用したスマートフォンアプリを提供

(例) ・あぐらいふ ~生活応援アプリ~
 ・MealPix
 ・ラーメンチェッカー など



(iPhone/Android)



アプリを搭載した端末からピンポイントの位置情報を収集

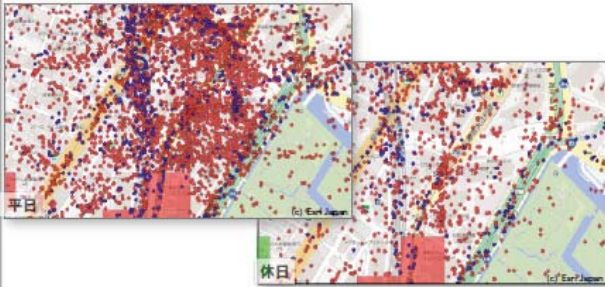


デイリーID/緯度・経度/移動速度/移動方向
 時間(年・月・日・時・分・秒)を含む

位置情報に関するビッグデータを日々蓄積

ポイント型 流動人口データ

アプリユーザーを基にした**GPS**データ

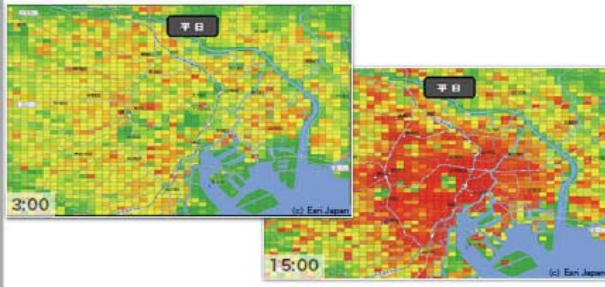


- 人流を「点」の状態でも細やかに把握
- マルチキャリアから位置情報ログを収集 (ソフトバンクユーザー以外のデータも取得)

ミクロ視点で人流解析実現

メッシュ型 流動人口データ

メッシュ集計された統計データ



- アプリユーザーを日本の総人口規模に換算
- 地域メッシュ+独自のメッシュサイズで生成 (500m/250m/100mメッシュ)

マクロ視点で人流解析実現

テレワーク・デイ解析

agoop【豊洲エリア】ヒートマップ 9時~10時台

★: テレワーク・デイ参加企業

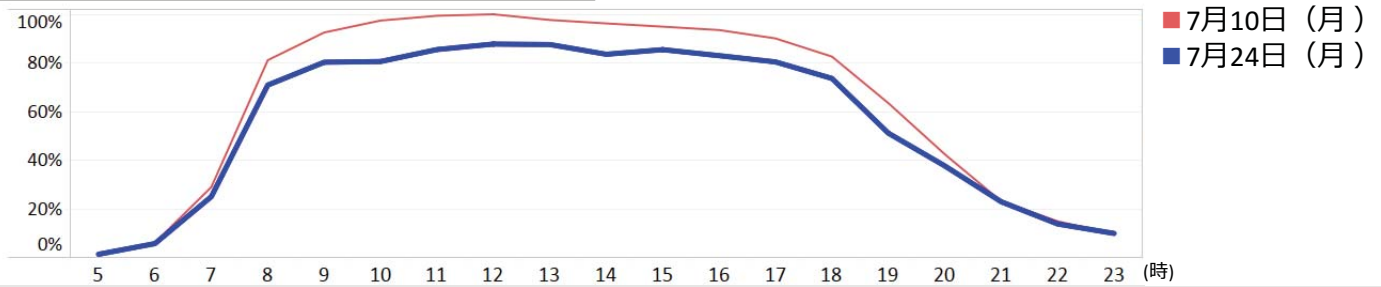


※居住者は除外しています

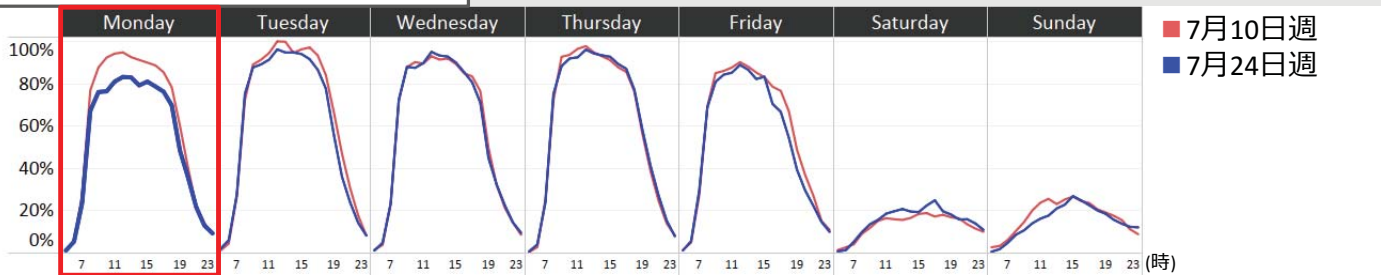


参加人数参考: <http://teleworkgekkkan.org/day0724/#special>

7月10日 (月) vs 7月24日 (月)



7月10日週 vs 7月24日週

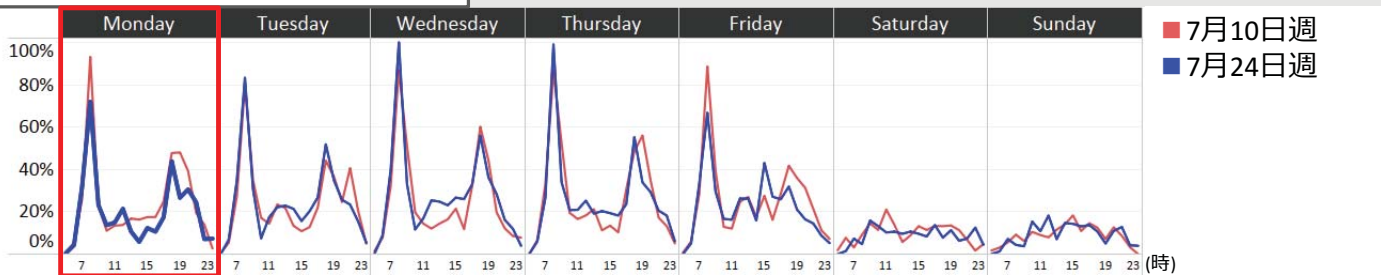


※居住者は除外しています

7月10日 (月) vs 7月24日 (月)



7月10日週 vs 7月24日週

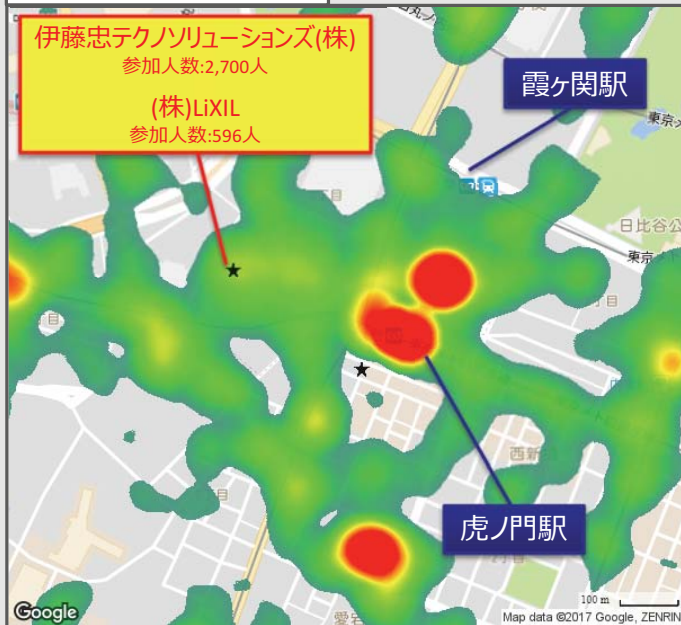


※居住者は除外しています

agoop 【虎ノ門・霞ヶ関エリア】ヒートマップ 9時~10時台

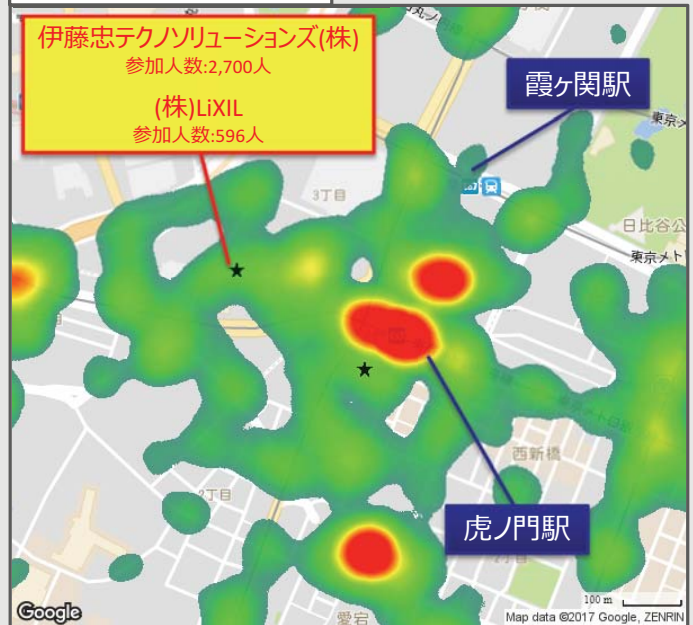
★: テレワーク・デイ参加企業

7月10日 (月)



※居住者は除外しています

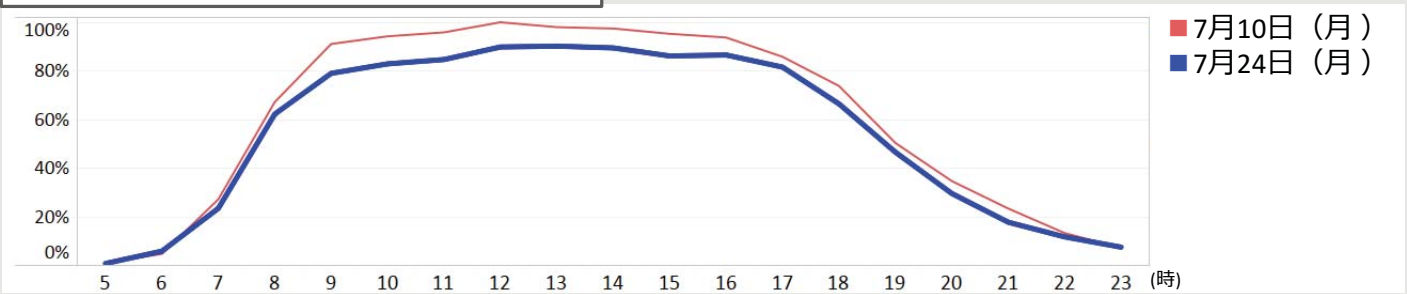
7月24日 (月)



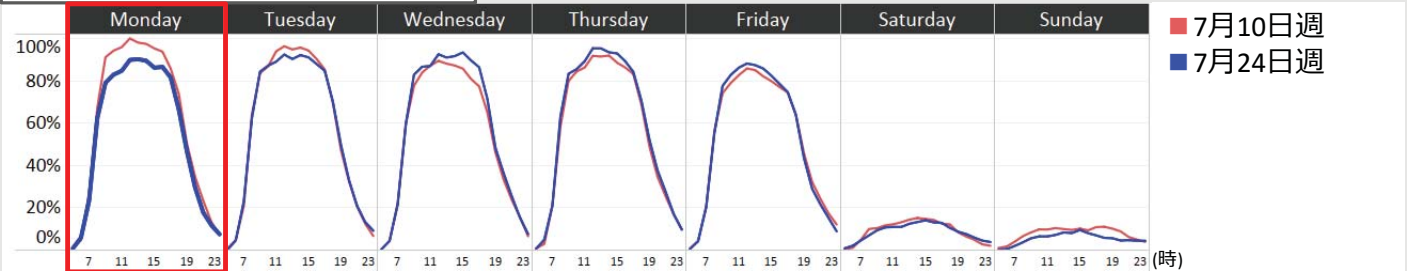
参加人数参考: <http://teleworkgekkan.org/day0724/#special>

agoop 【虎ノ門・霞ヶ関エリア】滞在人口比較 時間帯別

7月10日 (月) vs 7月24日 (月)

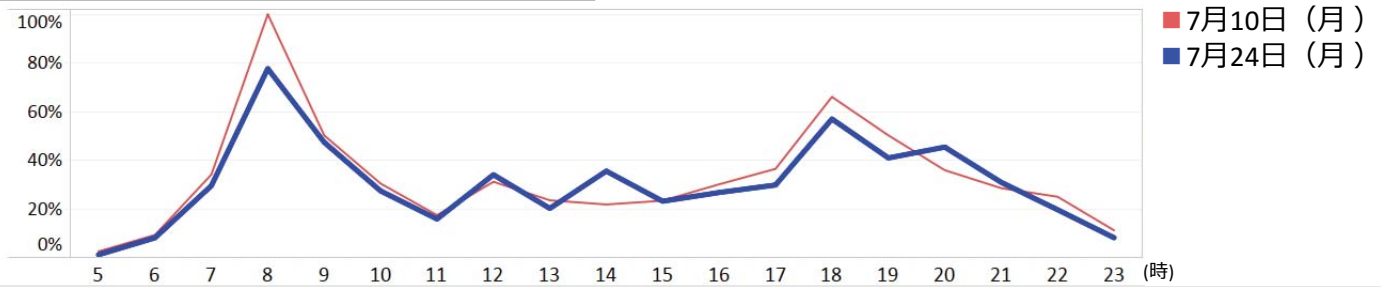


7月10日週 vs 7月24日週

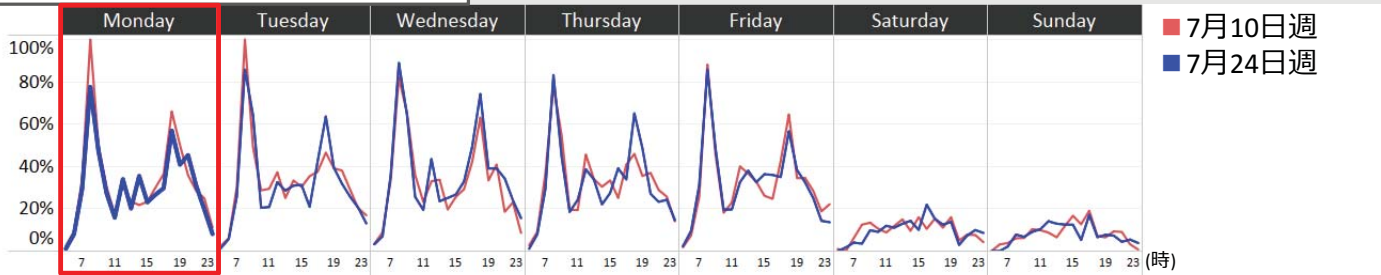


※居住者は除外しています

7月10日 (月) vs 7月24日 (月)



7月10日週 vs 7月24日週

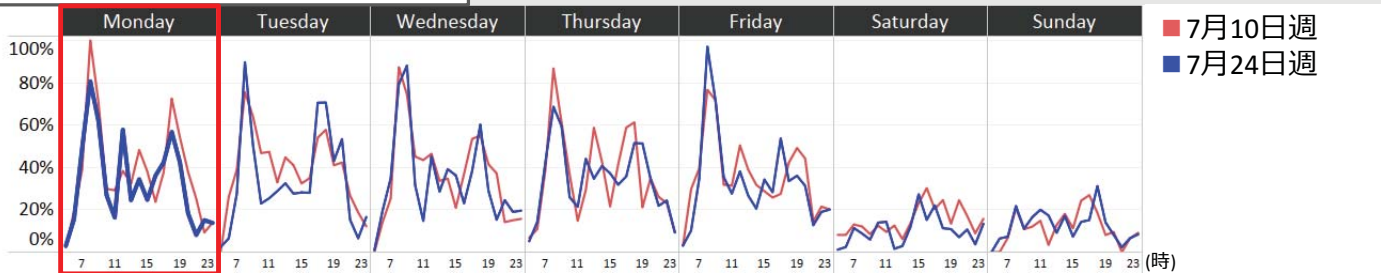


※居住者は除外しています

7月10日 (月) vs 7月24日 (月)



7月10日週 vs 7月24日週



※居住者は除外しています

agoop 【三田エリア】ヒートマップ 9時~10時台

★: テレワーク・デイ参加企業



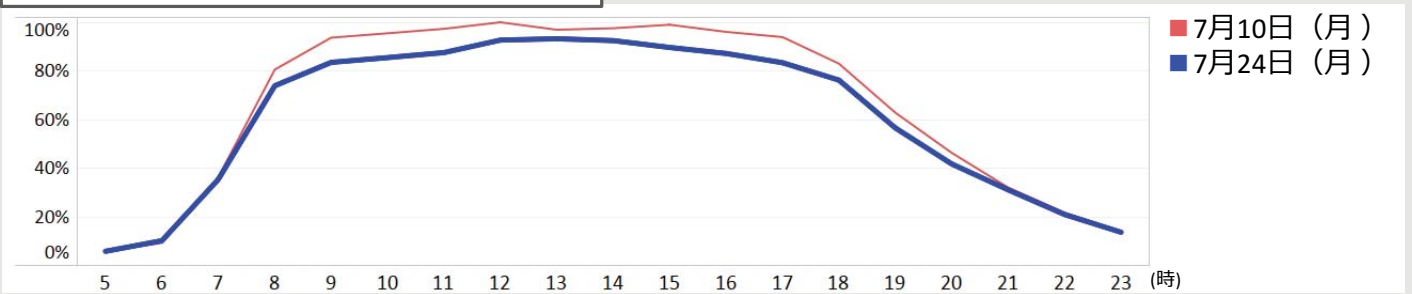
※居住者は除外しています



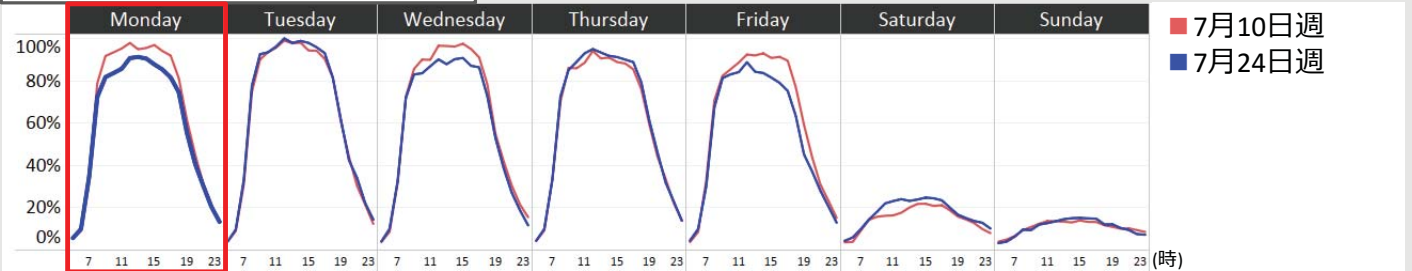
参加人数参考: <http://teleworkgekkann.org/day0724/#special>

agoop 【三田エリア】滞在人口比較 時間帯別

7月10日 (月) vs 7月24日 (月)

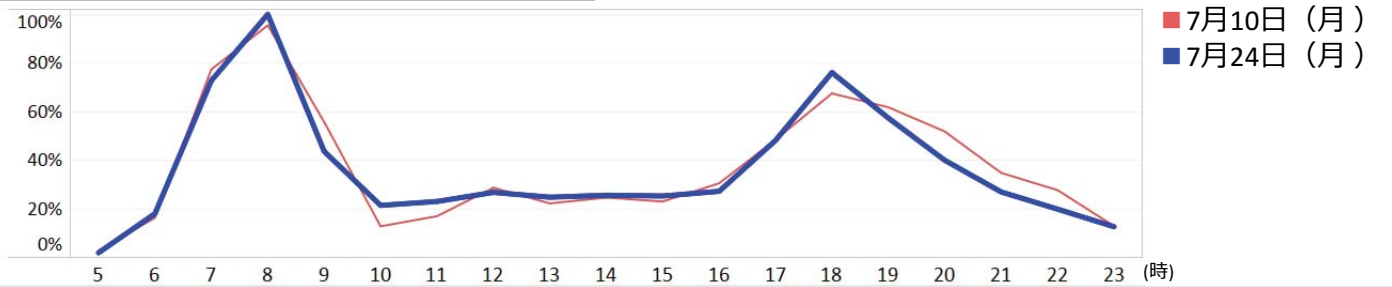


7月10日週 vs 7月24日週

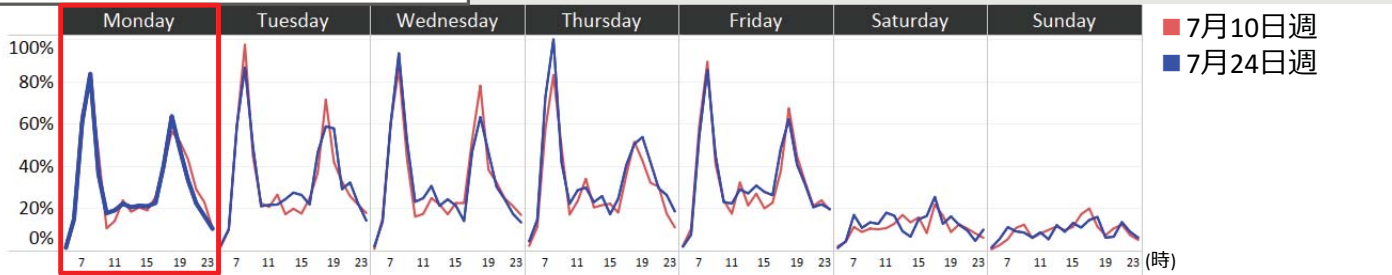


※居住者は除外しています

7月10日 (月) vs 7月24日 (月)



7月10日週 vs 7月24日週



※居住者は除外しています

★: テレワーク・デイ参加企業

7月10日 (月)



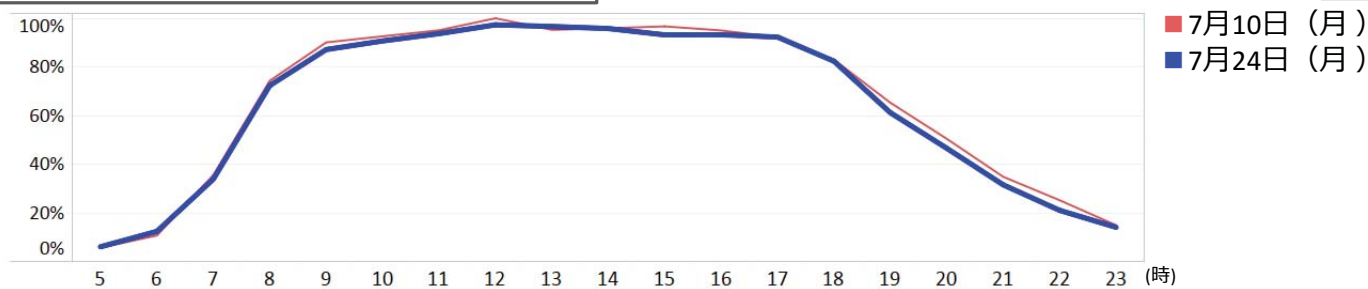
7月24日 (月)



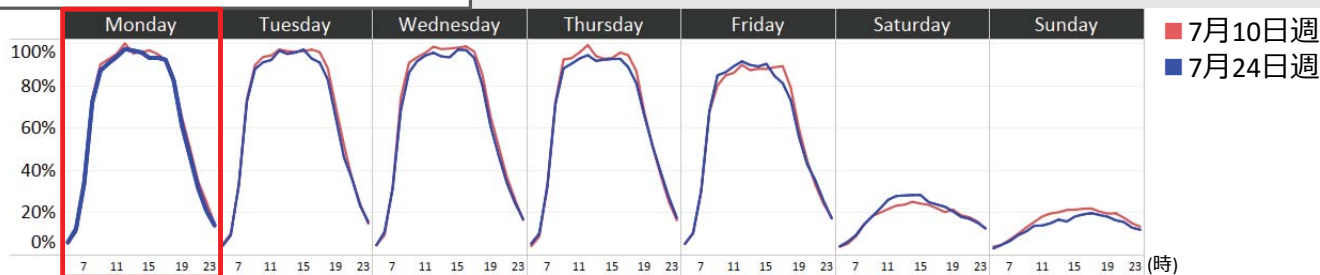
※居住者は除外しています

参加人数参考: <http://teleworkgekkann.org/day0724/#special>

7月10日（月） vs 7月24日（月）

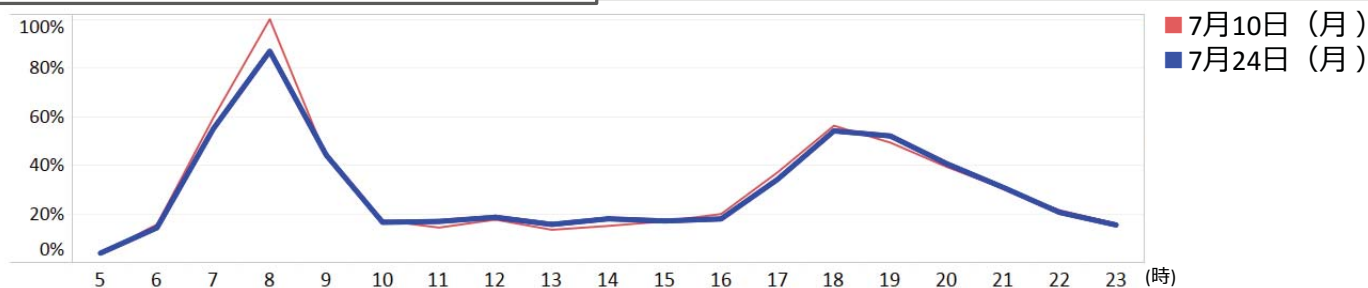


7月10日週 vs 7月24日週

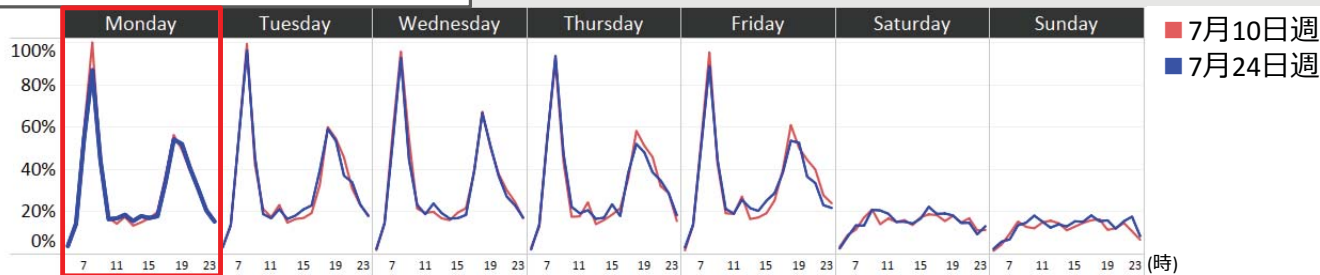


※居住者は除外しています

7月10日（月） vs 7月24日（月）



7月10日週 vs 7月24日週



※居住者は除外しています